

ほほえみ

第 3 7 号

発行：平成 24 年 9 月 30 日

湘北地区社会福祉協議会

鶴が台評議委員会

発行責任者：南雲恵子

- *夏休みには中高生コースボランティアが大活躍！
- *子どもたちもお母さん達も友だちを見つける所
- *遊んで、笑って、ホッとして、子どもの良い点が見つかる所。お喋りが出来る所。
- ♡毎月最終月曜はお誕生会！ハッピーバースデーをみんなで歌って、金メダルでお祝いです。
- ♡2週目の午後、鶴が台保育園の保育士の「育児相談」や手遊びも



子育てサロン「きらきらぼし」台小多目的室
毎週月曜 10 時～14 時 予約不要



- ◎茅ヶ崎市役所(82-1111)
- *子育て支援課…児童手当や、母子家庭等相談支援
- *保育課…保育園・児童クラブ「学童保育」・一時預かり保育・家庭保育福祉など。
- *子ども育成相談課…母子保健・乳幼児の予防接種・家庭児童相談・育児支援家庭訪問・養育相談など
- *家庭児童相談室(直通 82-1115)…子どもの家庭内での生活や行動などの悩み、子どもの虐待に関する相談・通報
- *子どもセンター(84-0505)…児童の遊び・言葉・行動・生活面など発達・育児全般の相談
- ◎社会福祉協議会(85-9650)…子育てサロン・ヘルパー派遣
- ◎保健福祉事務所(85-1171)…未熟児・小児慢性疾患等の相談
- ◎県中央児童相談所(0466-84-1600)…子育ての不安や心配や発育の相談、児童の虐待を見た方からの通報、子どもを家庭で育てるのが難しいと悩んでいる方の相談



こんにちは 主任児童委員です!!

子どもについての相談支援活動をしています。はじめ・不登校・非行・子育て不安・仲間づくりの相談など子どものことで困ったこと、心配なことがある場合は、お近くの民生委員児童委員や、私たち主任児童委員にご相談下さい
小・中学校・家庭児童相談室・中央児童相談所・保育園・幼稚園・青少年育成団体などと連携し「子どもが育ちやすい環境づくり」に協力しています。

お問合せは、お近くの民生委員まで



鶴が台団地自治会の 「あったか支援委員会」

～皆さんの 「切実な困ったこと」 を手助けしています～



大きな地震が来ても 大丈夫なように 家の中を整理しなければと思うのです。背の高い家具を どう処分したら良いか、業者に処分を頼むと 高額なことを言われ悩んでいます。

初めての赤ちゃんが急に熱を出して、付きっ切りで 看病しています。洗濯も 掃除も 食事の支度も 出来ないで居ます。それに心配で、心配で どうしたらよいか 不安です。急なことで 市のファミリーサポートも使えません。

一人では、買い物に出られなくなりました。お店に電話で配達を頼んでいます。たまには外に出て、自分でも買いたい物が出来たら どんなにか 気持ちさがさっぱりするかと 思います。誰か 買い物について来て くれると 有難いのですが。

転んで骨折してしまい 入院治療して、ようやく退院しました。家の中では 動けるようになりましたが、買い物やゴミ出しに行けないので 困っています。

こんなこと!?! に 悩んでいます...

「ボランティア制度」の利用

- ・利用出来る方: 65才以上、及び障害のある方などです。ご相談ください。
- ・利用料: 1名につき、1時間 100円
ゴミ出し: 利用券(1回 100円、10枚綴り)
残った場合は払い戻しが出来ます。

「あったか支援制度」の利用

- ・利用出来る方: 年齢や障害などに関係なく誰でもが利用出来ます。
- ・利用料: 30分 400円、1時間 700円(自治会の補填はありません)。

自治会員のみのみ

受付業務は

- ☆毎週水曜日午後 1時から 3時までスタッフが、自治会事務所で、あなたの困り事の相談をお受けします。(それ以外の時間には自治会事務所の電話 53-2030にご相談下さい)
- ☆下見-スタッフが相談者を訪問してお困り事を伺います。
- ☆お手伝い可能なことであれば、お困り事の解決のお手伝いをします。初回は、必ず2名以上で訪問してお手伝いに伺います。

秘密厳守します

- 困って暗い顔をしていた方が、安心して笑顔になるのを見るのが、一番嬉しいと思って活動しています。
- 困ったときはお互いさま、「助けられたり助けたり」ご利用下さい。
- 団地が出来て40年以上が経ち、新しい方が多くなりました。この制度に参加して、安心して暮らし続けられる鶴が台団地にしていきたいです。

制度を支えるボランティア(協力者)

- ・現在、15名のボランティアがいますが、ボランティアを募集しています。最初は2人で、依頼内容により2人以上で訪問するので安心です。
- ・作業に当たる協力者には、(自治会より500円が補填され)1時間あたり600円(※ゴミ出しは自治会より100円が補填され200円)が支払われます。

ボランティア 募集中 !!



みなさん、
知っていますか？

「こども 110 番！ パッカーくん」

「子どもたちの安全と子どもの犯罪被害を未然に防止し、防犯意識の向上に少しでもお役に立ちたい」と、毎日、ゴミ収集しながら約 50 台のゴミ収集車が、「パッカーくん」で子どもたちを見守っています。子どもたちに限らず身の危険を感じた場合など緊急時には私たちに声をおかけ下さい。

湘北地区ボランティアセンター

生活支援の活動や「なんでも福祉相談」（無料）をボランティアが行っています。

- ・買い物に行けない、掃除をたのみたい
- ・介護保険の認定をまだ、受けていない
- ・一人でさびしい、話し相手が欲しい
- ・ケガで動けない……等等

◎受付 毎週 月・木曜日 10:00~12:00

TEL 27-2030 留守電にはお名前を！

◎利用料金 1時間 500円 30分 300円

私たちの発案で 始まりました！

安心まごころ収集

環境事業センター

57-0200

出来ない！
困った!?



◎ゴミ出しに伺います！

本人や家族だけではゴミ出しが出来ない方、身近な方の協力がもらえない世帯（身体障害者・介護保険認定者、その他同じの状態にあると認められた方など…）で～す。



無料

申請が必要
訪問して話を伺い決まります。

手続きなどお近くの民生委員にお聞き下さい。

♡♡このサービスは、ゴミ収集と合わせて、ひと声かけ、安否の確認をします！！

「あつたか支援」のボランティアになって

二年か三年ぐらい前に親しい友人に頼まれて自治会の「あつたか支援」のボランティア活動をするようになりました。

当時、私は認知症になった方々の介護支援もしていたのですが、物忘れがひどくなり、新しい事が覚えられなく、何度かお会いした人のお顔も思い出せなくなりました。検査をしてもらったら「軽度認知障害（M・C・I）」と診断され「認知症介護のボランティア」と「鶴寿会」の世話役も辞めさせていただきました。

「あつたか支援」では「世話役」をしていますが、ボランティア活動はあくまでも「させて頂く」ものであり「してあげる」ものだと考えたことはありません。結局は自分自身のためものです。人様に喜んでもらえればそれでいいのです。自分も嬉しいのですから。

「あつたか支援」の利用者は比較的高齢の単身者が多く、自宅を訪問すると依頼された仕事が終わっても普段は話相手がいなせいせいか、いろいろな世間話や古い昔のことなどを話すと非常に喜んで目を輝かせます。こんなときは本当に「あつたか支援」のボランティア冥利につきる感じがします。

訪問したときは、依頼された仕事を済ませてでも進んで話相手になって、貯まったストレスを発散してもらい、ひいて

は認知症予防の効果があるかもしれません。高齢になってもボランティア活動は自分のためになります。みなさんも「あつたか支援」活動に参加なさいませんか。

(T・S

77歳)



湘北地区社協
鶴が台評議員会



「すこやかサロン」に是非どうぞ

年四回だけのミニデイサロンです。七月の「七夕のついで」では、大きな笹竹に手作りの飾り物と、鶴が台保育園の年長さんの願いを書いた短冊を読み上げて飾りました。

歌集の中からリクエストで歌を歌います。歌は背筋が伸び、腹筋を鍛え、気管や肺も強くなり心身共に健康効果も抜群です。しかも歌は時代の思い出にもつながり、みなさんの表情が生き生きします。

その後はお待ちかねの健康体操です。転ばない身体作りのために、そして年齢相応の健康を保てる誰でも出来る体操です。

参加者は「自治会たよりの」やポスターを見て来られます。車椅子で、「夫婦で、知り合いで、」初めてですが「と、65歳以上の方が参加されます。是非あなたもおいで下さい。」

私たちの願い「わを広げよう」たんぼの会

世の中には、思いもよらない病気や事故などで、お体が不自由になられた方がいらつしゃいます。「ご家族のご苦労も多々あると思います。

「そうした方々との身近で話し合える場所にできたら良いな」と思い、平成6年から「中途障がい者と家族の集い」を始め17年がたちました。

今年18年目からは、加えて「障がい者手帳をお持ちの方ならどなたでも気軽に参加できる集い」と、呼びかけています。

年4回、同じ悩みを持つ者同士が集まり、話し合う機会を持ち、お互いに心から打ち解ける時間と場所であることを願って続けていきたいと思ひます。

【問合せ】お近くの民生委員まで



寄稿



みなさん、不要な物を整理して

生活環境を改善してみませんか!!

これまで捨てられず増えつづけた沢山の「衣類」「食器」「荷物」「箱物」「思い出の品々」。今となっては、使用しない物もあるのではないのでしょうか??

身の周りの「整理」(使う物と、使わない物を分ける事)「整頓」(使う物を取りやすくする事)を行う。まずは、身の周りを整理しましょう。

片づけは、「気力」「体力」「判断力」が必要です。

片づけるコツは!!

*一度に片づけようとしな(一度にやると途中で嫌になる)

*最初から完璧を考えない

*片づける前に「収納箱」を買わない

(又、元に戻りますよ)

*「使える」と「使う」は、違います。

*「使わないもの」は、処分する

(判断力がある)

少しずつ「整理」「整頓」を行うと生活に変化が生まれます。

そのことにより気持ちや向上して行き、前向きな考えが生まれて来るかも。

如何ですか、

やってみませんか?

(S・O 66歳)

編集後記

気象庁初の高温注意報の出た今年の夏、30度を超える猛暑が続き、九月に入っても厳しい残暑がありました。体調を崩された方もいらつしゃる事でしょう。皆さんの日々の生活に少しでもお役に立つものにと、暑さに負けず編集しました。「活用いただければ幸いです。

